

定例会議の開催状況

第1 開催日時

令和6年4月18日（木） 午後0時50分～午後5時30分

第2 開催場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

上枝委員長、岡委員、大石委員

2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、
首席監察官、情報通信部長、地域監、公安委員会補佐官

3 陪席

総務課長

第4 委員説示

委員から、「先日、県警察学校で挙行された初任科第94期及び一般職員初任科第36期の入校式に出席した。まずは、様々な職業があるなかで警察官又は警察職員を選んでくれたことに感謝申し上げる。今後、厳しい警察学校での生活が待っていると思うが、全員で乗り越え、無事に卒業できることを願っている。また、「春の全国交通安全運動」については、期間中、様々な工夫を凝らしたキャンペーンや取組を行った結果、県内では期間中の交通死亡事故が0件、交通事故発生件数及び負傷者数も前年を下回った。引き続き、交通事故抑止に向け、取り組んでいただきたい」旨の発言があった。

第5 議題事項

1 警察官の特別派遣について

県警察から、石川県公安委員会からの援助の要求に係る警察官の特別派遣について説明があり、審議の上了承した。

委員から、「発災から4か月となり、被災地に関する報道も少なくなっているが、派遣される職員は、緊張感を持って勤務に従事していただきたい」、「これから暑くなってくる季節だが、健康に留意し任務に当たっていただきたい」旨の発言があり、県警察から、「これまで香川県警察からも、

様々な部隊や多くの職員を被災地に派遣してきたが、引き続き、被災地の支援活動に取り組んでいきたいと考えている。いつ当県に大規模地震が発生するとも限らないので、今後は、そういった点も留意し、しっかりと準備をしていきたい」旨の説明があった。

2 警察官の特別派遣について

県警察から、岡山県公安委員会からの援助の要求に係る警察官の特別派遣について説明があり、審議の上了承した。

委員から、「日頃の訓練の成果を発揮し、何事もなく任務を完遂することを期待している」旨の発言があった。

第6 報告事項

1 2月県議会定例会の開催状況について

県警察から、2月県議会定例会において、代表質問では、「特殊詐欺被害の防止対策」等について、総務委員会では、「視覚障害者の交通安全対策の推進」等について、それぞれ質疑答弁が行われ、公安委員会関係議案については、「令和6年度香川県一般会計予算議案」等3議案が上程され、いずれも原案どおり可決された旨の報告があった。

委員から、「総務委員会の質問のなかで、視覚障害者が交差点を安全に横断できるように、歩行者のスマートフォン等に信号機の位置や色等を伝えるシステム「高度化PICS」の話があったようだが、視覚障害者にとっては、このような装置があれば非常に助かると思う」、「県議会議員から、県警察に対する様々な質問がなされているが、これらの質問は、県民の利便性や安全安心な社会の実現のためになされているものだと思う。県警察として、これまで県民の要望等に適切に対応していると思うので、引き続き、願います」旨の発言があった。

2 令和5年度における留置業務に関する実地監査結果について

県警察から、香川県警察における留置業務に関する訓令第14条第3項の規定に基づき、令和5年度における実地監査結果について報告があった。

委員から、「被留置者に対しては、人権やプライバシーに配慮した対応をお願いしたい」、「昨年は、全国的に被留置者の自殺事案等が発生したが、県警察では、そのようなことが起こらないように、気を引き締めて業務に従事していただきたい」旨の発言があり、県警察から、「他県で被留置者の不適切事案が発生した際は、その都度、他山の石として部内で

事例紹介等を行い注意喚起に努めている。今回の監査では、留置業務に関する問題点は見当たらなかったが、引き続き、緊張感を持って業務に従事するように指導していく」旨の説明があった。

- 3 令和6年3月中の苦情申出の受理・処理状況及び感謝事例について
県警察から、令和6年3月中の苦情申出の受理・処理状況等について報告があった。
- 4 令和6年第1四半期における贈与等の報告について
県警察から、香川県職員倫理条例に基づく令和6年第1四半期の贈与等報告書の提出があった旨の報告があった。
委員から、「地元のボランティア団体等から慰労を受けるということは、平素から良好な関係が築けている現れであり、非常に有り難いことである」旨の発言があった。
- 5 令和6年度香川県機動警察通信隊の指名式及び機器取扱訓練の実施について
県警察から、令和6年度香川県機動警察通信隊の指名式及び機器取扱訓練の実施状況について報告があった。
委員から、「警察通信は、警察活動の根幹をなす重要なものであり、これが機能しなくなると警察業務に多大な影響を及ぼす。引き続き、定期的な訓練等を実施し、有事の際に備えていただきたい」旨の発言があった。

第7 決裁

- 1 苦情処理結果報告について
- 2 公安委員会定例会議会議録の作成及び公表について
(令和6年3月21日開催分)
- 3 香川県公安委員会ホームページにおける活動状況(令和5年度分)の更新について

第8 その他

- 1 豊後水道を震源とする地震対応について
県警察から、令和6年4月17日午後11時14分頃に発生した豊後水道を震源とする地震に関して、香川県内及び全国の110番通報状況、被災状況、交通規制状況等について報告した後、県警察として、今後の災害発生に備え、近日中に予定している災害警備訓練等を通じて現時点での問題点等を把握・改善し、有事に備えていく旨の説明があった。
- 2 特定秘密の保護措置及び適性評価の実施状況について

県警察から、令和5年度中の香川県警察における特定秘密の保護措置及び適性評価の実施状況について報告があった。

3 英語による第二種運転免許学科試験の実施について

県警察から、県運転免許センターでは、自動車運送業分野での外国人材の受け入れ環境の整備要望が高まることが予想されるため、令和6年4月30日から英語による第二種運転免許の学科試験を実施する旨の報告があった。

4 運転免許の取消し等の審議について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取等について報告があり、審議の上、処分内容を決定した。

5 行政処分の状況について

県警察から、令和6年3月分の運転免許に係る行政処分の状況について報告があった。

6 公安委員会あての苦情の処理結果について

県警察から、受理した苦情について、事実関係及び措置状況について報告があり、審議の上、通知内容等を決定した。